

日本サッカー協会、静岡新聞社・SBS静岡放送主催、85SBSカップ国際ジュニアサッカー最終日は、十八日、県営草薙球技場で3位決定戦と優勝

# 賤機が先制ゴール



県選抜—青丘 後半26分、江尻の右からのセンタリングを受け武田(左)、鮮やかにダメ押し3点目＝県営草薙球技場で

決定戦を行い、県選抜が青丘(韓国)に3-0で快勝して、三年ぶり三度目の優勝を飾った。また、最優秀選手にはストッパーとして活躍した県選抜の中山雅史(藤枝東)が選ばれた。県選抜—青丘の優勝決定戦は、県選抜が前半6分、賤機(静岡高)のクリンシュートで先制。勢いに乗った県選抜はその後も青丘を圧倒、2点を加えて青丘を下した。3位

▽優勝決定戦

県選抜 3 2 0 0 青丘

▽得点者【県】賤機(補)なし 長沢(補)なし 武田(補)江尻

【評】県選抜が申し分ない内容で、青丘を圧倒した。立ち上がりからエンジン全開の県選抜は、スピードに乗った攻めを展開。6分、江尻のセンタリングを青丘DFが懸命にクリア、ゴール左前方に転々とした。これをよくフォローした賤機が、鮮やかにけり込んで先制。20分にはオーバラップした長沢が左サイドからロビング気味のミドルシュートを決めて2-0とし、完全に主導権を握った。さらに、後半26分、江尻の右からのセンタリングを、武田が落ちて着いてゲットしダメを押しした。

【県選抜】 4・3・3

商東 商東 商東 商東 商東 水枝 水枝 水枝 岡岡 水枝 清水 藤藤 清水 清水 清水 清水 田村 山木 沢野 間機 島田 尻

真松中 鈴長村 風賤 青武 江 12 3 2 20 GK DF MF FW KKKH KKKH GCFH GCFH

錫伯 植田 洪柱 九 九 興東 13 5 13 14 主漢基 寧丁 竜英 永竜 趙鎮 李 李 金 李 十 金 高 金 郭 趙 鄭

【青丘】 4・2・4

▽交代 【青】張鎮勲(金竜柱)

【県】安池・清水東(風間)紅林

・藤枝東(青島)

(静岡新聞1985年8月19日朝刊)

決定戦は帝京(東京)に先手を取られて逆に目が覚めたキンゼ・デ・ジャウ(ブラジル)が4-1で、見事に逆転勝ちして、3位を確保した。なお、SBSカップ戦終了後、行われたウルグアイユニバシアード代表—ヤマハ発動機の国際親善試合は、前半40、42分志田、三輪の鮮やかなシュートで2点を奪ったヤマハが、そのまま押し切った。

きのうの結果

▽3位決定戦 (草薙球技場) ジャウ 4-1 帝京

▽優勝決定戦 県選抜 3-0 青丘

▽国際親善試合 ヤマハ 2-0 ウルグアイ

この日の県選抜は中盤を支配し、終始、リズムに乗った攻めを繰り広げた。両翼からの攻撃、MF、DF陣のオーバラップも効果的だった。DF陣も早め早めに相手の動きを封じて、決定的場面をつくらせなかった。青丘はゲームメーカーの高英柱

堅守を崩せなかった。